

# 製品情報

## IBM eServer BladeCenter HS40

- [概要](#)
- [仕様](#)
- [オプション](#)
- [技術情報](#)
- [保証・保守/サービス](#)

革新的なモジュール技術で、  
際立つ高密度や可用性を実現



※製品写真は、オプション(26K4847)ストレージ拡張装置が装着されている状態です。

## ハイライト

インテル® Xeon® プロセッサMPで、より高度なビジネスを実現

IBM BladeCenterに、新たなラインナップとしてBladeCenter HS40が登場。厚さ60ミリの筐体に、Intel® Xeon® プロセッサMP 2.8GHzを最大で4個搭載可能。メモリーは標準で2GB搭載し、最大16GBまで増設できます。

BladeCenterは、この高密度な高性能ブレード・サーバーHS40の登場により、ERP(Enterprise Resource Planning)やデータベースとしてはもちろん、企業内コラボレーションへの活用など、これまで以上に高度な業務ソリューションが可能になります。

IBM BladeCenterは、高度な信頼性、可用性、そして高度なソリューションをお届けする、“IBMが手がけたブレード・サーバー”です。

## IBM BladeCenterの特長

BladeCenterは、以下のような数々の特長を備えたサーバー・システムです。

### • 高性能

BladeCenter HS20には、CPUにIntel® Xeon® プロセッサ3.06GHz/3.20GHzを、HS40にはIntel® Xeon® プロセッサMP 2.8GHzを採用。

そしてチップ・セットには第四世代のServerWorks GCLE(Grand Champion Low End)を採用しました。

また、64ビット・プロセッサ PowerPC 970 1.6GHzを2個、標準装備したBladeCenter JS20もラインナップ。

多数のCPUを同時使用して演算処理を行うような、HPC分野やTier-2アプリケーション・サーバーをはじめオールラウンドに使用いただけるハイエンド指向なデザインを実現しています。

## ● 拡張性

BladeCenterは、業界標準の19インチ幅のラック・キャビネットに最適化された、高さ7Uの格納装置です。BladeCenter HS20/JS20なら14枚、HS40なら7枚まで搭載可能という、高い拡張性を持っています。また、イーサネットとファイバー・チャネル接続をサポートする4個のネットワーク・スイッチ・モジュール・ベイを装備。さらに、IBMのラック・ソリューション、NetBAY42 SR/ER、NetBAY25、NetBAY11をサポートします。

## ● 信頼性・可用性

BladeCenter HS20/JS20/HS40はホット・スワップに対応。メモリーにはChipkill機能を採用し、可用性の向上を果たします。

一方、BladeCenterにはホット・スワップ対応電源モジュールを装備し、堅牢な電源構成を実現。またホット・スワップ対応のブローワーの装備により、重要な位置の温度をモニターしながら、信頼性と優れた管理を実現するためのクーリングを提供します。

さらに、イーサネットとファイバー・チャネル・スイッチ・モジュールをサポートするためのホット・スワップ対応モジュール・ベイを装備しているほか、各ブレードをひとつのコンソールから管理可能にするインターフェースを提供。

障害箇所を容易に発見し、ダウン時間と管理コストを最小化する、LightPath診断とオンボード上の診断機能も装備しています。

## ● システム管理

BladeCenterは、高機能で、高度に統合化され、業界標準のスタンダードに基づいて使いやすさを追及したシステム管理ソリューション[IBM Director 4.1](#)による管理が可能です。

既存のエンタープライズまたはワークグループの管理環境で利用可能であり、インターネットを利用した物理的に分散したIT資産の効率的な管理と機密性のあるアクセスを可能にします。

これにより、システムのダウン時間の削減/IT管理者やエンド・ユーザーの生産性の向上/サービスとサポート・コストの削減などを果たし、管理コストの削減に貢献します。

512KB ECC L2キャッシュと2MBのL3キャッシュを装備した、Intel® Xeon® プロセッサー MP 2.80GHzを採用(最大4個まで搭載可能:4-way SMPに対応)。メモリーは、標準で2GB Chipkill(TM) ECCを装備し、最大16GBまでの対応が可能です。

これらのテクノロジーにより、従来のブレード・サーバーと比べ、よりCPUに負荷のかかる高度な業務アプリケーションを可能にします。

また、4個のGigabitイーサネット・コントローラーを装備し、フェイル・オーバーを含むチーミング機能をサポートします。さらに、各ブレード上にある重要なコンポーネントをローカルまたは遠隔地の管理者がモニターできるよう、システム管理プロセッサーを標準装備。SCSI拡張コネクタにより、Ultra320 RAID-1 SCSIコントローラーと2個のホットスワップ対応HDDベイを拡張できるオプション・ストレージもサポート可能です。

- [BladeCenter\(シャーシ\)の詳細はこちら](#)
- [BladeCenter HS20の詳細はこちら](#)

---

<sup>1</sup> このカタログで使用されている製品の写真是、出荷時のものと一部異なる場合があります。また、仕様は事前の予告なしに変更する場合があります。

<sup>2</sup> 画面ははめ込み合成で実際の表示とは異なります。

<sup>3</sup> このカタログの情報は2004年2月現在のものです。

<sup>4</sup> 製品、サービス等詳細については、弊社もしくはIBMビジネス・パートナーの営業担当員にご相談ください。

<sup>5</sup> 当カタログ記載の製品にプリインストールあるいは添付されているソフトウェア製品につきましては、その梱包方法および内容物に関し、市販されているものとは異なる場合があります。

- IBM、ServerGuide、ServeRAID、BladeCenterは、International Business Machines Corporationの米国およびその他の国における商標。
- Microsoft、Windows、Windows NTおよびWindowsロゴは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国

における商標。

- Intel、Xeonは、Intel Corporationの米国およびその他の国における商標。
- 他の会社名、製品名、およびサービス名等はそれぞれ各社の商標または登録商標。

### 印刷時のご注意

Internet Explorerの「ツール」から「インターネット オプション」を選択します。次に、「詳細設定」タブの「背景の色とイメージを印刷する」にチェックを入れます。

# 製品情報

## IBM eServer BladeCenter HS40

- [概要](#)
- [仕様](#)
- [オプション](#)
- [技術情報](#)
- [保証・保守/サービス](#)

### BladeCenter HS40 製品仕様

モデル	BladeCenter HS40	
	8839-41X	
Bladeベイ・スペース	2(最大7)	
同梱OS	-	
プロセッサ	搭載CPU数	1 (最大4)
	タイプ	インテル® Xeon® プロセッサMP
	内部周波数	2.80GHz
	外部周波数	400MHz (100MHz QP)
	2次キャッシュ	512kB (フルスピード)
	3次キャッシュ	2MB (フルスピード)
	SMPアップグレード※5	2.80GHz/400MHz (4-Way)
チップセット	ServerWorks ServerSet GC-LE (Chipkill機能付き)	
主記憶 (PC2100対応 DDR SDRAM)	標準容量	2GB ECC DIMM
	DIMM装着状況	1GB x 2
	DIMMソケット数 (空き)	8(6)
	最大容量	16GB※6
ビデオ・サブシステム	ATI-Rage XL	
ビデオ・メモリー	8 MB	
ディスク・インターフェース	タイプ	-
	チャンネル数	-
	内部コネクタ	-
	外部コネクタ	-
補助記憶装置(内蔵)	標準HDD容量	-
	最大HDD容量※7	-
	HDDベイ(空き)	-
	Bladeベ	

ストレージ拡張装置 オプション: 26K4847	イ・スペース	1
	タイプ	Ultra320 SCSI (RAID-1機能付き)
	チャンネル数	1
	内部コネクタ	1
	外部コネクタ	0
	標準HDD容量	オープン
	最大HDD容量※7	293.6GB※9
ホットスワップ・ベイ(空き)	2(2)	
ファイバー・チャンネル・カード	オプション	
ネットワーク・インターフェース	4×全二重Ethernet 10Base-T/100Base-TX/1000Base-T(Intel 82545GM Single Gigabit Ether×2 + Intel 82546EB Dual Gigabit Ether ×1)	
システム管理プロセッサ	標準装備	
エネルギー消費効率※10	I区分、0.035	
サポートOS※11	Microsoft Windows Server 2003 Enterprise Edition、Microsoft Windows Server 2003 Standard Edition、Microsoft Windows Server 2003 Web Edition、Microsoft Windows 2000 Server (SP3)、Microsoft Windows 2000 Advanced Server (SP3)、Red Hat Enterprise Linux AS 2.1※12、SUSE LINUX Enterprise Server 8.0 (SP2a)※12※13、Turbolinux Enterprise Server 8.0 (SP2a)※12※13、Red Hat Linux 9※12、VMWare ESX Server V2.0.1	
付属品	インストール・ガイド、ドキュメントCDパック	
保証期間※4	3年間部品/3年間翌日以降オンサイト修理・保証サービス	

※1 1U=約44mm。

※2 Bladeベイ7~14にHS20を導入する場合は、電源機構ベイ3およびベイ4 (リダンダント構成)に1800W Power Supply Moduleを追加してください。

※3 電源障害 (停電等)からの復電時にサーバーが自動再始動する機能。

※4 詳しい保証の内容については次のURLをご参照ください。

サポート/サービス:

※5 SMPアップグレードとして同一周波数、同一キャッシュ・サイズのプロセッサを最大2個まで使用可能。

※6 2GBメモリー (発売日未定)を4つ装着した場合。(標準で装着されているメモリーを取り外し、2GBメモリーに付け替える必要があります。)※7 ハードドライブ容量に関しては、MBは100万バイトを表し、GBは10億バイトを表します。ユーザーがアクセスできる総容量は作業環境によって変化します。

※8 40GBのスリム・ハードディスクを2台装着した場合。

※9 146.8GBのスリム・ハードディスクを2台装着した場合。

※10 エネルギー消費効率とは、エネルギーの使用の合理化に関する法律(昭和54年法律第49号。以下「省エネルギー法」という。)で定める測定方法により測定された消費電力を省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。

※11 これらのOSはサポートOSであり、使用にあたっては別途購入の必要があります。

※12 基本OS部分のみ。

※13 United Linux 1.0基本部分のみのサポートになります。なお、稼動確認はUnited LinuxのService Pack2aを適用しております。

---

<sup>1</sup> このカタログで使用されている製品の写真は、出荷時のものと一部異なる場合があります。また、仕様は事前の予告なしに変更する場合があります。

<sup>2</sup> 画面ははめ込み合成で実際の表示とは異なります。

<sup>3</sup> このカタログの情報は2004年2月現在のものです。

<sup>4</sup> 製品、サービス等詳細については、弊社もしくはIBMビジネス・パートナーの営業担当員にご相談ください。

<sup>5</sup> 当カタログ記載の製品にプリインストールあるいは添付されているソフトウェア製品につきましては、その梱包方法および内容物に関し、市販されているものとは異なる場合があります。

- IBM、ServerGuide、ServeRAID、BladeCenterは、International Business Machines Corporationの米国およびその他の国における商標。
- Microsoft、Windows、Windows NTおよびWindowsロゴは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標。
- Intel、Xeonは、Intel Corporationの米国およびその他の国における商標。
- 他の会社名、製品名、およびサービス名等はそれぞれ各社の商標または登録商標。